

教科	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2
学科	全	学年	2 学年	履修区分	必修
使用教科書	All Aboard English Communication Ⅱ (東京書籍)				
副教材など	REPEAT 表現ドリル (数研出版)				

1. 科目の目的

国際化社会において、実践的コミュニケーション能力が求められている。英語コミュニケーションⅡでは、更に高度な学習内容への円滑な移行を考慮しながら、「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」の5領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を向上させることを目指す。また英文を通して国際的問題について考え、異文化への理解を深めるとともに、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

2. 授業の内容と進め方

- ・コミュニケーション活動に必要な発展的な文型や文法事項などを学習し、情報や書き手の意向を理解できる力を身につけ、活用できるようにする。
- ・まとまりのある文章のリズムやイントネーションなど英語の音声的な特徴を理解し音読、暗唱できる。
- ・1年次で学習した語に、700語程度の新語を加える。また、一般性が高く、使用頻度の高い熟語や慣用句を学習し、実際に活用できるようになる。
- ・学習した内容に関連する題材に対して、論理的に自分の意見をまとめ、英語で表現(話す・書く)できるようになる。

3. 学習する上での留意点

- ・日頃より授業ノートを作成し、プリント類の整理をするなど自主学習に努める。
- ・課題等提出物は、指示された通りに完成させ、期限内に提出する。
- ・新出単語は意味を確認し、発音や語法など正確な表現の理解に努める。
- ・授業においては、すすんで発言し、積極的に学習活動へ参加する。
- ・日頃から、挨拶などの日常的な会話表現を使い、コミュニケーション能力の向上に努める。
- ・単語や文法の習得のため自学ノートや訂正ノートを積極的に活用し、学習の定着に努める。

4. 課題等について

- ・授業中や長期休業中、定期考査後など、必要に応じて課題が出されるので、期限を守って提出する。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。また、外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

6. 評価の方法

- 1)定期考査(1年間に5回実施され、その結果をもとに学習の内容の理解度、定着度を測る)
- 2)確認テストやパフォーマンステストの成績
- 3)授業への取り組み(発表、学習活動に対する意欲、出席状況)
- 4)課題の提出(学習への取り組みと教材の整理状況)

《指導計画》 科目名 英語コミュニケーションⅡ

2 学年

2 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	Lesson 1 A Colorful Island	〈主な言語材料:関係代名詞what〉 イタリアのブラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。	定期考査及び課題・小テスト・実力テスト・授業中の活動等の取り組み状況をもって評価する。
	5	Lesson 2 With the Beatles	〈主な言語材料:比較表現〉 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。	
	6	READING1 <i>Mujina</i>	江戸時代を舞台にした怪談を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。	
	7	Let's Listen 1 Communication1	ホテルにチェックイン 病院で診察	
二 学 期	9	Lesson 3 Wild Men	〈主な言語材料:itの用法〉 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。	
	10	文法のまとめ1	関係代名詞／比較表現／itの用法	
	11	Lesson 4 Little Hero	〈主な言語材料:間接疑問文〉 世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。	
	12	Let's Listen2 Communication2	世界自然遺産 入国審査	
三 学 期	1	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	〈主な言語材料:to不定詞を含む表現〉 日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。	
	2	文法のまとめ2	間接疑問文／to不定詞を含む表現／動詞の形と「時」の関係	
	3	Word Box	感覚や感情、身体の各部分や衣服、仕事や職業に関する語彙	